

# ひらめきの瞬間をつくるラボ環境とは

～グローバル研究リーダーとしての心得～

PIとしてラボメンバーを率いるとき、どのような研究環境が理想なのでしょうか。今回、研究所専門設計事務所「プラナス」創業者から最先端のラボ環境に関するさまざまな話題を提供いただきます。将来PIとなる皆さん、目指すべきラボ環境を考えてみませんか？

と き： 2023年11月7日（火曜日） 10:30-11:30

と ころ： 7号館（旧A棟）B1F コラボスペース

演 者： **林 正剛** 先生

プラナス株式会社 代表取締役社長／クリエイティブディレクター



1972年生まれ。97年米美大グラフィックデザイン科卒業後、広告企画制作会社にて企業のCI/VI、広告制作に従事。のちに研究設備メーカー入社後、米国の建築家Ken Kornberg氏に師事し日本事務所設立。2002年 プラナス株式会社発足 代表取締役。2020年 オリエンタル技研工業株式会社 代表取締役社長。

グッドデザイン賞、日経ニューオフィス推進賞、中部建築賞、富山県建築賞、すかまち街景観デザイン賞、DSA日本空間デザイン賞、他受賞多数。

## 演者メッセージ

わたしたちは予測不可能で変化の激しいVUCA時代を生きています。破壊的変化が加速するなか、あらゆる組織は今こそ覚悟を決めて大規模なイノベーションに挑戦するときではないでしょうか。

弊社は数多くの研究所構築を通じ実際のクライアントビジネスの成長に貢献してきました。それは従来の建築設計事務所にみられた**単なる『作品』づくりの枠を超え、イノベーションの基盤となる挑戦への行動変化という『現象』を実現するからです。**

わたしたちはクライアントチームにダイブし、プラナス独自の専門知識と技術力で現在抱える研究環境の課題の発見から解決策まで導くことをコミットし、新しい研究環境やカルチャーの創造というイベントを通じて研究者一人一人のココロを前へ動かし、挑戦へのアクションの実装までの全般をサポートすることで、イノベーションの加速に貢献しております。

イノベーションの成功率を劇的に高めることが私たちのミッションです。

対 象： 順天堂大学・東京医科歯科大学 ラボ化環境に関心がある教職員・大学院生

主 催： 順天堂大学ダイバーシティ推進センター

問合せ： sankaku@juntendo.ac.jp 内線：3124（担当者：白木）

受付フォーム

